

## 事業実績報告書

様式 2  
(2023年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-01	講座名	高速道路橋の長寿命化に向けての取り組みを学ぼう！
記載日	2023/7/24	団体名・企業名	中日本高速道路(株) 名古屋支社

### 〈講座全体の概要〉(300字程度)

高速道路の橋も人間と同じように、長生きするにはケアが必要です。私たちNEXCO中日本グループは、橋の状態を点検で確認し、必要に応じて適切な措置を行うことで、橋の寿命を延ばしています。新しい橋を作り、架け替える場合には多くの資源やエネルギーが必要となるため、橋を長生きさせることで、橋の架け替えを減らした分の環境負荷が軽減されると考えています。

本講座は橋の状態を確認するための「点検」に焦点を当て、各地の橋で実際に悪くなった部分を収集・組み合わせて作られた研修施設「N2U-BRIDGE（ニューブリッジ）」の見学を通じて、皆様に老朽化した構造物の状態や維持管理技術について学んでいただくものです。



※写真1の説明

点検や橋梁に関する座学の様子

※写真2の説明

N2U-BRIDGE（ニューブリッジ）見学の様子

### 〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

座学では、海外で実際に起こった橋の倒壊事象や重量超過の車両が橋に与える影響等を解説したうえで、私たちが構造物に対して行っている点検の重要性について学んでいただきました。

見学では、実際の橋の損傷状況を見ていただき、展示されている劣化した部材により、どのような事象が発生するか解説しました。また、実際の橋を目の前にして、ひび割れを指でなぞったり、打音点検の音の違いを注意深く聞くなど、熱心に見学していただきました。さらに、鋼製のジョイントの実物を見ていただき、温度により伸び縮みする構造となっている点に驚かされている参加者もあり、季節によって部材の状態を把握する必要性について説明しました。

座学・見学を通して、点検の重要性について学んでいただき、点検と補修により橋の長寿命化につながっていることを実感していただくことができたと思っております。

### 〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

○橋を作り直していると思っていたので、今日の講座でお話を聞いて驚きました。子供にもわかりやすく説明いただきありがとうございました。

○日常に関連があることで興味深かった。

○実技の打音検査、五感を使った。

○子供には難しかったと思いますが、大人には大変勉強になりました。実際の橋で勉強してみたい。

○実際の施工事例等具体例をもっと見たかった。